

カテテル講座

～ 指導する側・される側 Win/Win カテ室看護 ～

執筆 澤海綾子 (新久喜総合病院 看護部)

第3回 冠動脈の正常を知ろう！

今回の
内容

AHA 分類を理解しよう

冠動脈(心臓)CTを活用しよう

血管造影を読むポイント

新人さんの 目標

AHA 分類を丸暗記するのではなく、冠動脈走行と支配領域を併せて覚えよう！

指導者さんの 目標

それぞれの冠動脈の治療中には、どんな症状が起こりやすいのか、解剖と併せて教えよう！

循環器科で行う検査や治療を理解していくうえで、解剖の知識は非常に重要です。まず一番最初に勉強する領域であることも多いです。しかし、最初の段階では、解剖を学ぶ意義が理解されないまま学んでいることが多く、効率が悪

いことも散見します。

そのため今回は、解剖の知識がその後の知識にどのように結びついていくのか寄り道しながら説明していきます。

冠動脈とは

冠動脈とは、心筋に必要な酸素や栄養を供給するための重要な血管です。心筋、とくに左室は収縮および拡張に多くのエネルギーを消費するため、左室への供給経路が重要な鍵となります。

(心房と心室の間の溝)を走行し、ちょうど心臓を一周するようなイメージを持ってください(図1)。

右冠動脈

右冠動脈(right coronary artery; RCA)は、右房室間溝に入り、心臓の横隔膜面を左室に向かいます。右冠動脈の支配領域は、右房・右室・左室下壁・後壁・中隔下1/3・刺激伝導系です(図2)。AHA (american heart association) 分類では、Segment 1～4に分類されます。Segment (Seg.) は#と表現したり、何番、と呼ぶこともあります(図3)。

右冠動脈が狭窄・閉塞した場合には、右室梗

大動脈起始部

大動脈起始部の大動脈弁には3つの膨らみがあり、右冠尖、左冠尖、無冠尖をまとめてバルサルバ洞と呼びます。そのバルサルバ洞の右冠尖から右冠動脈、左冠尖から左冠動脈が出ています。

左は1本の血管が大きく2つに分岐し、それぞれ左前下行枝および左回旋枝と呼びます。基本的に、右冠動脈および左回旋枝は房室間溝

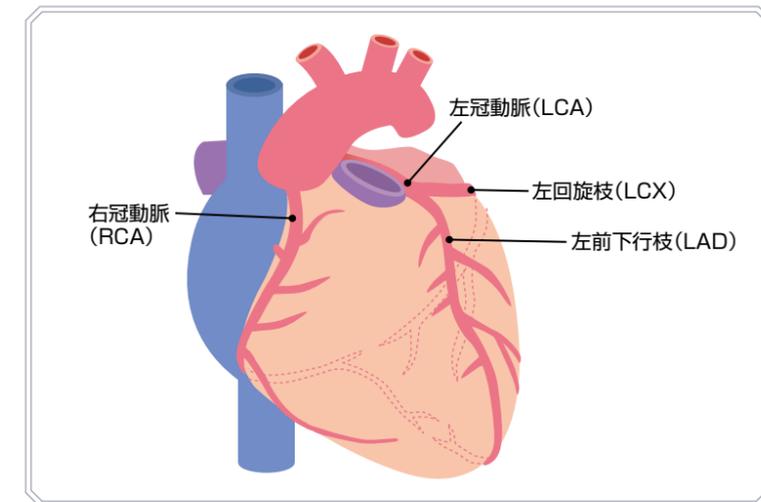


図1 冠動脈のイメージ

右冠動脈 (RCA)		右房・右室・左室下壁・後壁・中隔下1/3・刺激伝導系
左冠動脈 (LCA)	左前下行枝 (LAD)	左室中隔・前壁・心尖部
	左回旋枝 (LCX)	左室側壁・後壁

図2 冠動脈の支配領域